

教員公募のお知らせ

令和6年度 OU マスター・プラン実現加速事業「医療と社会のダイバーシティ・エクイティ・インクルージョン支援システムの構築」の特任教員

大阪大学医学部附属病院において、令和6～8年度 OU マスター・プラン実現加速事業(活性化 A)「医療と社会のダイバーシティ・エクイティ・インクルージョン(DEI)支援システムの構築」が採択されたことに伴い、本事業の実施及び運営業務に従事する教員を 2 名募集いたします。

事業の概要:本事業では、ダイバーシティ・エクイティ・インクルージョン(多様性・公平性・包摂性)(DEI)推進を中心に据えた包摂社会実現のための包括的アプローチの研究開発を行います。具体的には、附属病院における DEI 推進のための組織化(組織)、DEI 発展のための情報共有システムの構築(情報)、若手医師リーダーシップ教育プログラムの開発(教育)、ワークライフインテグレーションの評価(研究)、さらには患者さんや家族とのコ・デザインによる新しい医療の創出(臨床)が含まれます。詳細は別紙を参照下さい。

職名・募集人員: 特任教員(常勤) 1名、 特任教員(常勤) 1名

給与及び手当: 大阪大学任期付新年俸制教職員給与規程による。

契約期間: 2024 年 6 月 1 日～2025 年 3 月 31 日。雇用開始日は応相談。更新する場合は、1 年ごとに行う。更新は、従事している業務の進捗状況、勤務態度、健康状況等を考慮のうえ判断する。ただし、更新回数は2回、在職できる期間は 2027 年 3 月 31 日を限度とする。

勤務体系: 専門業務型裁量労働制

選考方針

- ・ 医療及び社会のダイバーシティ・エクイティ・インクルージョンシステムの構築事業を積極的に推進し、その発展に貢献し得る者
- ・ ダイバーシティ・エクイティ・インクルージョンの深化を視野に入れた臨床実務、教育及び研究を志向し得る者
- ・ 大阪大学医学部特任教員(常勤)、特任教員(常勤)にふさわしい識見と人格を有する者

本事業の業務と診療科の業務のエフオート：

- ・ 本事業の業務 50%、本事業に資する診療科等における業務 50%を想定していますが、相談に応じます。また、本事業の業務に専念したい方も歓迎いたします。
- ・ 自身の専門分野の臨床、研究、教育を進めながら、本事業で設置する DEI イニシアティブの構成員として、本事業の実施及び運営に従事していただきます。

このような方を歓迎します

- ・ 挑戦的課題に対して、イノベーションマインドを持って積極的に行動できる方
- ・ ネットワークや連携を通じた課題解決に関心のある方
- ・ 海外の教育プログラムや海外の研究者との共同研究に関心のある方
- ・ ダイバーシティ・エクイティ・インクルージョン、ワークライフインテグレーション、患者の治療と生活のインテグレーション、患者や家族とのコ・デザイン等に興味のある方
- ・ 女性研究者

応募期間：2024年4月23日(火)～2024年5月1日(水)

応募書類：履歴書、業績目録、主要業績別刷(2編以内、各1部)、及び就任後の抱負(1000字以内)

応募期限：2024年5月1日17時までに必着

応募書類の提出先および問い合わせ先：

大阪大学医学部附属病院 病院長補佐(女性支援・ダイバーシティ担当)

中島 和江

郵便番号 565-0871 吹田市山田丘 2-15 大阪大学医学部附属病院 中央クオリティマネジメント部

電話：06-6879-5111(代表)

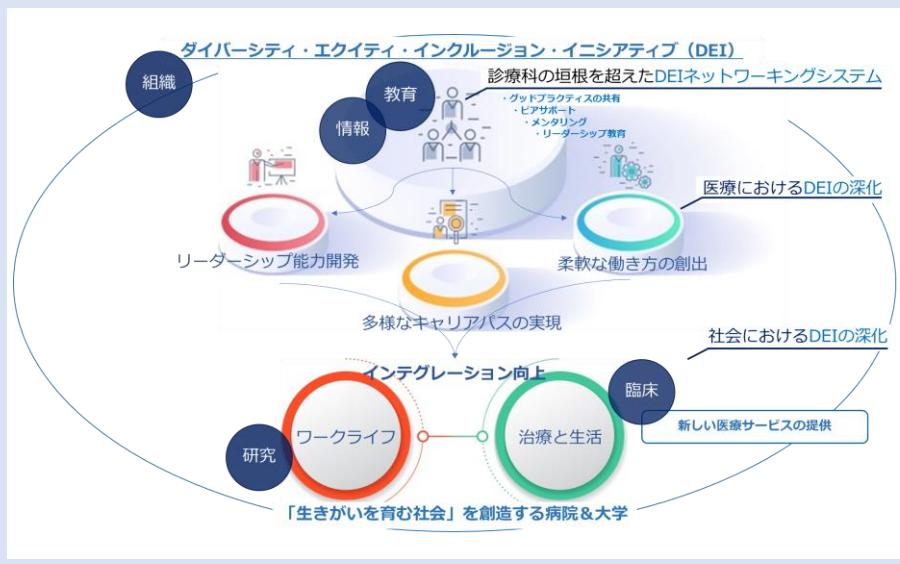
種目名	活性化A	事業主体	医学部附属病院	別紙
事業名	医療と社会のダイバーシティ・エクイティ・インクルージョン支援システムの構築	事業責任者	病院長 野々村 祝夫	
		連携組織等	医学系研究科、歯学部附属病院、大阪大学ダイバーシティ＆インクルージョンセンター、たけのこ保育園OB会、マコリー大学医学部、他	
事業期間	令和6年度～令和8年度	予算額	総額 67,500千円（初年度:30,000千円）	

＜事業の概要＞

●事業の背景・目的

わが国では働き方改革を通じた女性活躍や包摶社会の実現が求められている（骨太方針2023）。医学部附属病院において、多様性の深化と柔軟な働き方の実現は喫緊の課題であり、この課題解決のために、ダイバーシティ・エクイティ・インクルージョン（多様性・公平性・包摶性）（DEI）推進を中心に据えた包括的アプローチの研究開発が求められる。

本事業は、大阪大学医学部附属病院において、医療におけるDEIを実現するために、「診療科を越えたDEIに関する情報共有とネットワークづくりを支援する情報プラットフォーム」を構築し、そこから得られるナレッジを活かして「医師の柔軟な働き方の創出」と「若手医師のリーダーシップ開発」を行い、「医師のワークライフインテグレーションの向上」を図る。さらに、新しい医療サービスをステークホルダーと共に創り、人々が病気になっても妊娠・出産や仕事の継続等が可能となる「社会のDEI実現の支援」を行うことを目的とするものである。



●事業計画

本事業では、①DEIの恒常的活動を行うDEIイニシアティブの設置（組織）、②DEIネットワーキングシステムの開発と導入（情報共有・人的つながり・リーダーシップ能力開発）、③社会のDEIを支援する新しい医療サービスの創出、④②及び③の医師のワークライフインテグレーション及び患者の治療と生活のインテグレーションに与える影響の調査・分析を行う。具体的には、下記の工程で計画を進める。

DEIの恒常的活動	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
組織	DEIイニシアティブ 多様な人材の活躍と柔軟な働き方の創出	設置 DEIネットワーキングシステム	広報 情報共有、メンタリング、ピアサポート	実動・展開 着手医師リーダーシップ能力開発
情報	リーダーシッププログラム開発 包摂社会の実現への貢献		海外プログラム受講	コンテンツ開発と試行 コンテンツ評価と改良
教育	社会的DEI支援	新しい医療サービス に関する情報収集	新しい医療サービス の試験的導入	新しい医療サービス の本格的導入
臨床	バリアと介入策の同定 「ワークとライフ」及び「治療と生活」 インテグレーションに関する研究	情報収集 文書検索	測定法の開発	調査・分析
研究				

ワークライフインテグレーション等の測定については、ヘルスケアサービスの国際的拠点であるマコリー大学医学部ヘルスイノベーション研究所（オーストラリア）、及びスタヴァンガル大学健康科学部ヘルスケアリエンスセンター（ノルウェー）の協力を得て実施する。

●事業の実施により期待される効果や成果

ネットワーク型のDEI推進システムが構築されることにより、メンター、同僚、研究者等とのつながりが形成され、情報交換、相互支援、学術的交流等が活発化し、若手医師のキャリアアップやリーダーシップ発揮に対する自身の心理的バリアや社会のアンコンシャス・バイアスが低減され、女性を含む多様性に富む若手医師活躍の好循環が生まれ、病院の総合力が向上すると期待される。KPIの一つである女性教員比率は、現状16%であるが令和8年度19%を目指す。また、患者の治療と生活の統合を支援する新たな医療サービスの提供が可能となり、「附属病院における革新的医療の開発・提供と安定的経営」にも寄与しうる。

中長期的には、OUマスタープランに掲げる「アンコンシャス・バイアス克服による女性高度人材の育成」、「女性研究者の研究力向上に向けた環境整備」、「附属病院における革新的医療の開発・提供と安定的経営」に貢献すると考えられる。